事業実績書

事業名	キミヒロック外伝 in the park	
場所	門池公園	
期間	平成 30 年 4月17日 ~ 平成 30年 12月 13日	
	実施項目・作業項目	

「多くの市民が音楽に触れる機会を創出し、音楽を媒体とした活発なコミュニティの形成」を 趣旨として、新しく夏の風物詩である「盆踊り大会」を盛り込んだ「沼津文化交流祭」を開催 する。

●実施内容

静岡県東部(主に沼津市)を拠点として活動している演奏家・パフォーマーのほか、音楽教室に通うレッスン生等の活動発表の場を「沼津文化交流祭」と称して9月15日(土)に開催した。地域に根付いた音頭を生演奏で盆踊りを実施し音楽を通じたまちづくりを推進した。

なお、盆踊りについては、地元コミュニティで普及されている「門池音頭」を題材とするため、4月から自治会連合会・門池小学校・門池中学校・近隣老人介護施設・ぐるめ街道振興会等の協力を得て、「門池音頭」の盆踊りの練習を行った。

また、8月に開催された「門池連合地区夏祭り」では、プレイベントとして、生演奏による「門池音頭」の披露を行った。またCDを作成し関係者等への配布を行った。

事業内容

開催日 平成30年9月15日(土)・16日(日)

当初予定では、9月15日のみの開催を予定していたが、悪天候だったため、翌16日も開催した。

出演者

飛龍高校太鼓部	和太鼓
My-me	大正琴演奏
にゃもし	ダンス
The overalls	バンド
一 (はじめ)	大道芸
さくさくらぶ	管楽器演奏
Sun Dollars	バンド
MISUNDERSTAND	バンド
One Night Stands	バンド
JAZZ AND FUSION 研究部	バンド
TRAVEL MAKERS	バンド
LOOSE END	バンド
ノグチサトシ	バンド
キミスタ BIG BAND	バンド

出店者

出店者	
サクラヤ	焼きそば、牛串、ハーブフラン
	ク、ポテから、ホルモン焼き
ふくらしや	箱根西麓野菜のおやつ、フレンチ
	フライ、スピン
2mind club	縁日コーナー
ヌマヅチーズ	チーズ、またはそれを使った調理
X	物の提供
ぐっち屋	綿菓子&千本釣り
味人	やきとり、ワッフル
すみやグッディ沼津店	物品販売
RAI4 GATE	子供たちに自ら作ってもらうかき
RAI4 dAIE	氷 鉄板料理
	ウィンナー盛合せ、ハム焼き、フ
支 附工房 口 场	ランクフルト、ホットドック
竜の茶屋	駄菓子屋
 親子サークル りんごのき	牛乳パックでオリジナルなるこを
秋 19	作ろう
Mamma Mia!	フェイス&ボディペインティング
しまてぃのがんも串	がんも串
は一ちゃん's グリル	焼き野菜
(有)酒の矢田	生ビール販売
Cafe & bal Popolo	牛スジ煮込み、ローストビーフ、
care & bar roporo	魚介のパスタ
メロンちゃん	メロンパン
沼津ぐるめ街道振興会	街道名物サバサンド等
ティオペペ	チキンケバブ
清水製菓	牛串&じゃがバター
ノリさんのカキ氷	オリジナルカキ氷専門店
里山のハーモニー	焼きうどん、焼きそば
麺屋台かじまや	ラーメン

事業内容

●周知方法

チラシ

- ・ イベント開催チラシ 10,000 部
 - →門池連合自治会様を通じ各戸へ回覧
 - →門池公園近隣店舗・住宅へ配布
 - →すみや様協力の下、折り込みにて配布
- FB:特定非営利活動法人キミスタ アカウントにおいて周知
- ・HP:特設ページを開設し、開催を周知
- ・ラジオ放送:コーストFMに出演し開催を周知
- ・広報ぬまづ:9月1日号広報ぬまづにて周知

●スタッフ配置・役割分担・協力団体 別紙実行委員会組織図参照

●協力団体

事 業 内 容 すみやグッディ様、MUSIC LA FESTA様、沼津プロレス様、㈱いさわや様園田バンド研究所様、門池地区連合自治会様、沼津市企画部地域自治課様、日本政策金融公庫様、沼津信用金庫様、沼津技術専門校様、株式会社日幸製作所様、株式会社イズラシ様、株式会社秋山機器様、株式会社東洋ネームプレート製作所様、岡宮彫刻加工様、株式会社コスモスケアサービス様、社会福祉法人駿河厚生会様、社会福祉法人春風会様、社会福祉法人炉暖会様、社会福祉法人信愛会様、株式会社きずな様、エリシオン沼津様、りんごのき様、日本大学国際関係学部 Jazz And Fusion 研究部様、飛龍高等学校和太鼓部様、カームガーデン様、ネクストワン様、耕雲寺様、第一耕雲寺幼稚園様、第二耕雲寺幼稚園様、KATSUHIRO'S様、塩浦洋輔建築事務所様

●製作物

沼津文化交流祭 Tシャツ 170 枚 (販売・スタッフ配布) 手ぬぐい 1,000 枚 (販売・スタッフ配布) うちわ 500 枚(配布)



ステージ

前年使用したステージの設営に加え、盆踊りの櫓を設営



練り歩き隊

門池音頭を生演奏しながら、会場を練り歩いた。



●来場者の状況

来場者のカウントも兼ね、うちわ2,000枚を会場にて配布。 2日目の夕方前には用意していたうちわが配布終了となったことから、2,000人以上の来場者があったものと思われる。

●課題

公園の電気を使用することが出来なかったため、発電機を設置し音響・照明・各電気器具を稼動させたことにより、想定以上にガソリン代を使用した。

事業効果	 特定の自治会(門池)との連携による、門池公園では初の大規模な音楽イベントの開催であったものの、地域を構成する多様な主体(地域団体・地元企業・福祉事業所・学校)との連携により、今後につながるイベントの開催ができた。 老若男女を問わず、様々なジャンルの出演があり、それぞれの出演者に対する地域住民の認知度も向上したものと考えている。 これまで、地域のイベントは自治会主体によるものばかりであったが、地域を構成する多様な主体との連携による門池公園の新たな活用方法(収益性のあるイベント開催)に向け取り組んでいける体制づくりができた。 本イベント開催をきっかけに、地域コミュニティとの関係が強化され、通常の地域活動に
	おいてもNPO・学校・地域団体の連携による取り組みが進んできた。 屋外イベントにおいて、最も費用が嵩むのがステージの設営費用である。 このステージについては、不要になった資材を調達し、建築士・足場職人・屋根職人の協力を得て自前で調達を行ったことにより、同イベントの実施において費用の軽減化を図ることができた。
	同ステージについては、既に見学に来た他団体から貸し出し依頼の打診を受けており、本事業の資金調達が可能な副産物となった。
今後の活動予定	次年度開催に向け、周知方法等の課題を改善するよう検討を進めていく。 また、ステージの貸し出し等、本事業の副産物が収益につながってきているこ とから、これらを活用した自主財源の確保に努め、継続的な運営体制の整備に努めていく。
自己評価	悪天候のため、イベント当日の集客は、当初の集客予定よりも大幅に少なくなってしまったが、同事業実施のプロセスにおいて、多様な主体との連携を構築していくことができた。 次年度以降は、これらの主体と協力して、より地域に密着した内容の取り組みを継続していきたい。